

静岡市清水区感染症発生動向

2020年 35週

集計期間 8/24-30

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症														
咽頭結膜熱				1										1
溶連菌感染症						1								1
感染性胃腸炎			5	2	4	2		1	3	1	2	12		32
水痘														
手足口病														
伝染性紅斑														
突発性発疹			4	1		1								6
百日咳														
ヘルパンギーナ		1								1				2
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ 髄膜炎 MCLS														
小児科Flu														
				小児科定点総数 43			増減 13	前週比 143.3%	定点当たり 7.2					
							病院:開業医 0:43			増減 0:+13				
内科Flu														
				インフルエンザ総数			増減 0	前週比	? %	定点当たり				
							小児科:内科 0:0			増減 0:0				

総数43、前週の143.3%と増加ですが、まだまだ少数です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比160%、定点当たり5.3と増加です。

2位は、突発性発疹が、定点当たり1で入りました。

以下は、溶連菌感染症2名、ヘルパンギーナ2名、咽頭結膜熱1名のみです。

内科も含むインフルエンザ、23週続けて0です。

8/30、小児科休日当番医は、来院数20名、胃腸炎1名とご報告をいただいています。

総数増えましたが、まだまだ少数、当番医の受診数も僅か20名ですから、落ち着いた状況です。